

東交通安全情報 No.12 令和8年7月末の交通事故概況(東警察署管内)

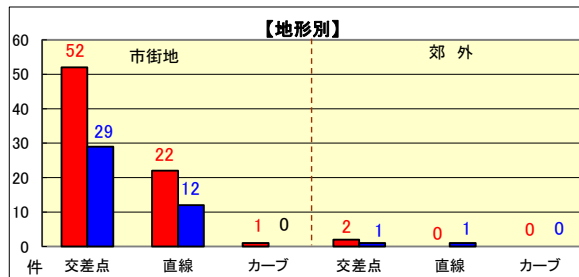
【交通事故発生状況】(概数)

区分/月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年	7年	前年対比
人身発生件数	63	74	74	50	49	45	77						432	332	100
死者数		1											1	2	-1
傷者数	66	77	86	53	61	48	84						475	355	120
物件事故	1,126	990	428	345	375	396	414						4,074	3,575	499

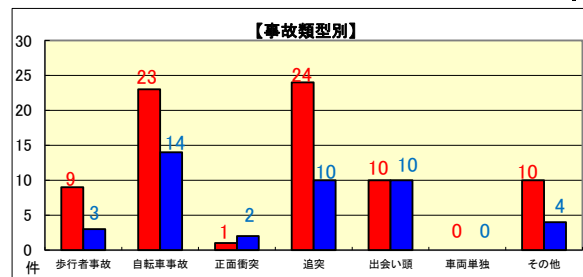
○ 先月と比較して人身事故及び物件事故共に増加した。人身事故は昨年度の7月と比較しても大幅に増加した。

■ ~ 令和8年 ■ ~ 令和7年

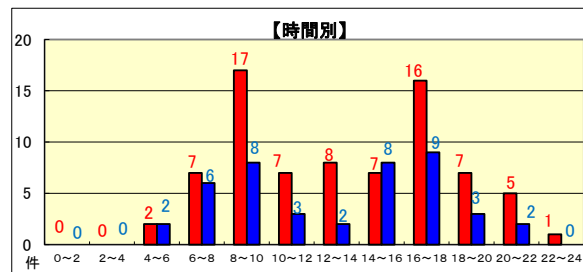
人身交通事故の主な特徴(7月中)



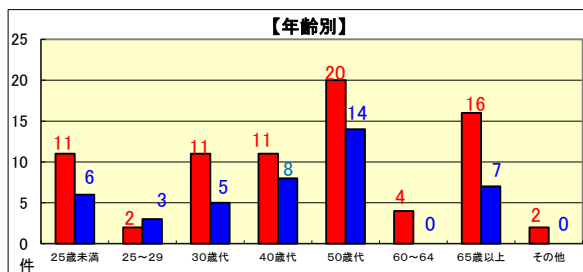
○ 昨年と比べ、市街地交差点での事故が大幅に増加しており、最も多く、全体の67.5%を占めている。



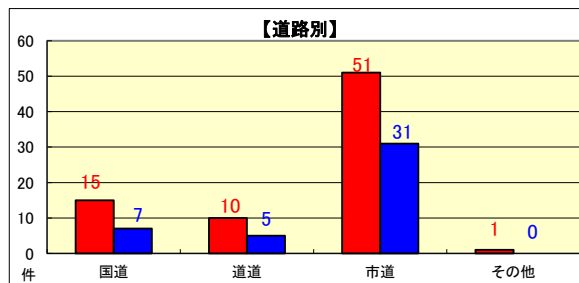
○ 昨年と比べ、追突による事故と自転車事故が大幅に増加しており、自転車事故・追突事故で全体の61%を占めている。



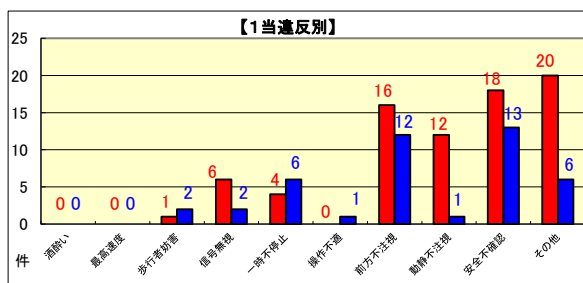
○ 昨年と比べ、通勤・通学時間帯である8~10時台・16~18時台の事故が大幅に増加しており、全体の42.9%を占めている。



○ 昨年と比べ、65歳以上の事故が大幅に増加しているが、50歳代の事故が最も多く、全体の26%を占めている。



○ 昨年と同様に市道における事故が最も多く、全体の66.2%を占めている。



○ 昨年と比べ、動静不注意による事故が大幅に増加するも、安全確認による事故が最も多く、全体の23.4%を占めている。

7月中の人身事故は昨年が43件に対し、今年は77件と大幅に増加しました。また今年6月と比較しても大幅に増加しています。今一度、安全確認の徹底をお願いいたします。

